

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月

事業所名 福岡東子ども発達センター・さくら園

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動内容やその日の利用児数に応じて、余裕をもって過ごせるよう活動場所の調整を行っている。 新型コロナウイルス感染症対策の為、室内が密にならないよう工夫している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		緊急時(事故や災害などの突発的な事態)に備え十分な配置をしており、てんかん発作など身体面での支援が必要な園児には、職員が個別に付いている。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		療育に集中して取り組めるよう、室内には最小限のものしか置いていない。また、視覚的情報を収集できるよう、絵カードや写真を用いた教示を行っている。 園内の廊下には手すりが設置されており、段差のないフラットな作りとなっている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		感染症対策として、常時排煙窓を開放・サーキュレーターを使用し、換気を行っている。園児降園後は次亜塩素酸水及びアルコールでの消毒を徹底している。 ヒヤリハット報告書で報告があった怪我をするリスクがある場所には、ガードクッションを設置し、安全面に配慮している。 療育内容に応じ、大型遊具や感覚統合遊具を設置・提供している。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		業務計画は管理者と児発管の話し合いのもと作成し、実施に関しては全ての職員が関与している。年度末に業務全体が計画に沿って行われたかどうかを管理者と児発管がチェックし、次年度の計画につなげている。	
	6 保護者等向け評価表を活用する等、アンケート調査を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者等向け評価の他、行事や講演会を実施した際はアンケートを配布し、保護者からの意見を参考に業務改善に努めている。	
	7 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページで公開している。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価は行っていない。今後必要となれば検討する。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		医師による研修や定期的にケース検討会を行い、職員の資質向上に努めている。また、事業所内研修だけでなく、他事業所との意見交換や研修などにも定期的に参加している。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		電話相談や面談でのアセスメントを十分に行い、園児の状況に応じた児童発達支援計画を作成している。また、保護者の意見も参考に、園児のニーズを把握するよう努めている。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		標準化されたアセスメントツールを使用している。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ガイドラインを参考に、園児・保護者にとって最善の支援を提供できるよう計画を作成している。相談員とは常に情報共有を行い、必要に応じて保護者面談・他機関とも連携しながら支援を行っている。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		計画内容については全職員に周知し、それに基づいた支援を行っている。また、園児の状況については療育の振り返り等で把握し、状態像に変化があった場合には、計画目標の変更を行っている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		毎月、担任職員を中心に療育会議を実施し、活動内容についての検討及び立案を行っている。 必要に応じて、経験のあるスタッフから助言を受けている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		行事や季節の制作・課題を取り入れ、療育を通して園児が様々な経験を積めるよう工夫している。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		実施している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼で情報共有を行い、その後クラスごとに療育内容及び園児について、詳細な打合せを行っている。送迎対応で打ち合わせに参加できなかった職員に対しては、書面での引継ぎや療育前に口頭での引継ぎを行っている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		クラスごとにPLが職員を招集し、振り返りを行っている。その日の成果や反省点、園児の様子について情報共有を行い、共通理解を深め、今後の療育で活かせるよう努めている。 検討事項や統一事項、園児のケガや体調不良については、終礼で全体に共有している。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		園児の様子について、日々具体的な記録を取っている。また過去の記録を参考に、園児の状態像について比較・振り返りを行い、適切な支援を行うために活用している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		およそ6か月ごとに保護者とモニタリング面談を行い、園児の状態に沿った計画の見直しを行っている。 担任職員を中心に会議を行い、園児の様子について状況を把握し、計画に組み込んでいる。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管もしくは園児の担任職員など、日常の様子について精通している者を選定して参加している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		児発管を中心に、適宜行政や他福祉機関と連携を図っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		現時点では受け入れを行っていない。 受け入れる場合には、情報収集を行い体制を整えていく。
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現時点では受け入れを行っていない。 受け入れる場合には、情報収集を行い体制を整えていく。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		転入児を受け入れる際には、在籍園と円滑に引継ぎができるよう情報共有を行っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		行政機関や保護者から要請があった場合は、必要書類を作成したり、電話での情報共有を行っている。 移行がスムーズに進むよう、必要に応じて保育所等訪問支援も実施できる体制を整えている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		他機関とも研修や会議を通して交流を行い、情報交換を行っている。また、市内児童発達支援事業所が所属する会議にも参加し、助言や研修を受けている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今年度の実績はないが、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、検討・調整を行っていく。	コロナ禍の影響もあり、実施できていない。感染状況が落ち着いた時には、園行事等を通して交流する機会を設けたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		地域の社会福祉協議会との意見交換を行い、地域の子ども行事に職員が参加した。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ノートや日々の送迎時に引継ぎを行い、園での様子について保護者と共通認識を持った上で支援を行っている。 特記事項や緊急性を要する事案については、担任職員及び児発管が個別に対応している。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しての具体的な支援方法について情報の提供及び助言等を行っているか	○		保護者懇談会やモニタリング面談、医師による発達相談会を実施し、保護者の悩み・不安を聞く場を設けている。また、必要に応じて医師より専門的な観点で助言・指導を行っている。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧に説明を行っている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		モニタリング面談時に説明を行い、保護者の同意を得ている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		適宜、書面や電話対応、面談を実施し対応している。医師より、保護者の悩みに対し具体例を上げて助言を行っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年に数回、参観や保護者懇談会を設け、保護者同士が交流できる場を設けている。 園行事では、保護者にも受付などの係を担当してもらい、職員との交流、保護者同士の交流の機会を設けている。	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談や申し入れについては、対応した職員が速やかに児発管・管理者に報告し、迅速に対応できる体制を整えている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、園便り発行・ホームページを更新し、活動内容や行事予定などを定期的に発信している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		契約時に保護者から個人情報の取り扱いに関する同意書を得ており、個人情報に関わる書類に関しては、乱用や流出がないよう施錠できる場所にて保管している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		口頭引継ぎが難しい場合には、メールや手紙などの手段を用い、個別の状況に沿った形で伝達するよう配慮している。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		園行事や園舎公開見学会への参加を募ったり、毎月園便りを地域住民や自治会に配布している。年末には、園児がついた餅や法人のカレンダーを配布し、関係作りを行っている。AEDの設置について門扉にマークを掲示し、緊急時に貸出しができるよう周知している。	
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練及び研修を実施しているか	○		各種マニュアルを作成し職員に周知している。地震、高潮、火災、不審者の侵入など、様々な災害・状況を想定した訓練を月に1回実施している。緊急時の引継ぎ訓練として、保護者にもメール送受信の協力を依頼し、緊急時に備えている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に各種災害・状況を想定した訓練を行っている。また、職員全体が緊急時にどの対応もとれるよう、毎月役割を交代しながら、訓練を実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		契約時に詳細の聞き取りを行い、必要に応じて医師の診断書などの提出を依頼している。服薬変更等については、保護者から都度処方箋を頂き、職員全体で情報を共有している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーに関する情報を保護者から詳細に聞き取り、栄養士と共に検討し、食事を提供している。また、個別のケースに合わせ、除去食の提供や食事席の工夫をするなどしている。	
45	やむを得ずケガや事故が起きた際は、その都度ヒヤリハット報告書を作成し、職員間での情報共有を行っているか	○		その都度、ヒヤリハット報告書を作成し、状況が分かりやすいよう写真の添付もやっている。詳細な状況については、朝礼・終礼で職員全体に情報共有し、今後の支援に活かしている。		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待をテーマとした研修を園内で実施し、適切な支援を提供できるよう努めている。		
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束については、対応が必要な園児に対し、計画やモニタリングに関する会議にて十分に審議し、計画に記載するようになっている。		

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。